

13-6 居住世帯の有無別住宅数及び住宅以外で人が居住する建物数の推移【住宅・土地統計調査】

(各年10月1日現在)

年次	住 宅 総 数												住宅以外で人が 居住する建物数	
	総 数	居 住 世 帯 あ り			居 住 世 帯 な し									建 築 中
		総 数	同居世帯なし	同居世帯あり	総 数	一時現在者のみ	空 き 家							
総 数	二次的住宅	賃貸用	売却用	左記以外										
平成15年	103,880	89,480	88,680	800	14,400	610	13,490	410	9,250	420	3,410	300	210	
20	130,570	111,690	111,110	570	18,890	560	18,260	880	11,660	670	5,050	70	110	
25	137,120	119,640	119,050	600	17,470	300	16,970	290	10,870	480	5,330	200	160	
30	146,400	124,870	124,220	650	21,520	350	20,910	530	13,540	1,310	5,530	260	130	
令和5年	154,180	130,450	129,960	490	23,730	750	22,890	100	14,050	1,080	7,660	90	120	

資料：総務省「住宅・土地統計調査」

※「住宅・土地統計調査」とは、我が国における住宅及び住宅以外で人が居住する建物に関する実態並びに現住居以外の住宅及び土地の保有状況その他の住宅等に居住している世帯に関する実態を調査し、その現状と推移を全国及び地域別に明らかにすることにより、住生活関連諸施策の基礎資料を得ることを目的としている。また、この調査は直近の国勢調査調査区から、住宅の所有の関係、高齢者のいる世帯の割合等により調査区を抽出して実施した標本調査である。

※この表は本市分の集計結果であるが、統計表の数値は、表章単位未満の位で四捨五入し、かつ総数に「不詳」の数を含むことから、総数と内訳の合計は必ずしも一致しない。